

関連科目，教科書および補助教材	
関連科目	制御情報工学実習I
教科書	かんたん合格ITパスポート教科書(坂下夕里, インプレス) 新・明解C言語入門編(柴田望洋, SBクリエイティブ)
補助教材等	
学習上の留意点	
<p>前期は情報処理技術者試験ITパスポートのテキストを用いて学習する。授業でやった内容が理解していれば最低限の知識は得られるが、教科書以外の問題集や、インターネット上にもITパスポートの問題を集めたサイトがあり、いろいろな問題を解いて理解しておくことが望ましい。</p> <p>後期はプログラミング言語であるC言語の基礎を学ぶ。自らの力でプログラムを作成し、間違いを発見、訂正するよう努めること。</p> <p>C言語は今後の制御情報工学科の学習において必須であるため、基本をしっかり学習すること。</p> <p>前期はHRIにおいて授業を行い、後期は情報演習室において授業を行う。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>予習を必ずしておくこと。再試験は実施しないのでしっかりと勉強しておくこと。</p>	

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス ハードウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の進め方、評価方法について理解できる ・コンピュータの構造について理解できる ・入出力装置について理解できる 	(予習) 教科書第1章を読み概要 を理解しておく (復習) 演習問題を解く
2			
3	ワープロソフトウェア (Microsoft Word)	・ Wordを用いて文章を作成できる	プリントを配布する。 演習課題を課す。
4	表計算ソフトウェア (Microsoft Excel)	・ Excelを用いて表の作成、表計算ができる	プリントを配布する。 演習課題を課す。
5	プレゼンテーションソフトウェア (Microsoft PowerPoint)	・ PowerPointを用いてプレゼンテーション資料 が作成できる	プリントを配布する。 演習課題を課す。
6	ソフトウェア コンピュータで扱うデータ	<ul style="list-style-type: none"> ・基本ソフトウェア、応用ソフトウェアについて理解できる ・2進数、16進数の変換ができる ・文字コードについて理解できる 	(予習) 教科書第2～4章を読み 概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
7			
8	中 間 試 験		
9	ネットワーク セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの概要、インターネットの仕組みについて理解できる ・情報セキュリティについて理解し、適切に情報機器を使用できる 	(予習) 教科書第5、6章を読み 概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
10			
11			
12	システムの導入 システム開発	システムの構成、障害対策について理解できる システム開発の基本的事項について理解できる	(予習) 教科書第7、8章を読み 概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
13			
14			
	期 末 試 験		
15	答案返却・解答解説	・試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解 できる	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
16	ガイダンス C言語の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・後期授業の進め方、評価方法について理解できる ・C言語のプログラムの作成、コンパイル、実行、エラー訂正ができる 	(予習) 教科書第1章を読み概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
17			
18	入出力 変数	<ul style="list-style-type: none"> ・入力、出力を行うプログラムを作成できる ・変数の概念が理解できる 	(予習) 教科書第2章を読み概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
19			
20			
21	条件分岐 if文	<ul style="list-style-type: none"> ・ifを用いた条件分岐をするプログラムを作成できる 	(予習) 教科書第3章を読み概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
22			
23	中 間 試 験		
24	繰り返し for文	<ul style="list-style-type: none"> ・for文を用いた繰り返しを行うプログラムを作成できる 	(予習) 教科書第4章を読み概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
25			
26	繰り返し while文	<ul style="list-style-type: none"> ・while文を用いた繰り返しを行うプログラムを作成できる 	(予習) 教科書第4章を読み概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
27			
28	総合演習	<ul style="list-style-type: none"> ・後期の内容を総合した課題が解ける ・自ら課題を設定し、その課題を満たすプログラムを作成できる 	(予習) これまでの学習内容を復習しておく (復習) 演習問題を解く、レポートを作成する
29			
	期 末 試 験		
30	答案返却・解答解説 授業改善アンケートの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる 	
総 授 業 時 間 数			60 時間